



析出硬化型ばね材料

NAS 631

特徴

1. 冷間加工またはサブゼロ処理によりマルテンサイト化し、析出硬化処理によりAlを析出させて、更に硬さを上げる事ができます。
2. 成形後の硬化処理により、より高強度な部品となります。
3. 17-7PH(17%Cr-7%Ni 析出硬化型)と略称される事があります。

1. 化学成分

単位 (%)

	C	Si	Mn	P	S	Ni	Cr	Al
規格	≤0.09	≤1.00	≤1.00	≤0.040	≤0.030	6.50 ~7.75	16.00 ~18.00	0.75 ~1.50
実績例	0.081	0.30	0.92	0.025	0.0006	7.24	16.31	1.06

2. 機械的性質

	寸法 (mm) 〔厚×幅〕	仕上	耐力 (N/mm ²)	引張強さ (N/mm ²)	伸び (%)	硬さ HV
実績例	0.2×110	2D	255	865	31	159
	0.2×250	3/4H	—	1325	7	422
	0.2×218	3/4H	—	1306	8	426

3. 用途

- ばね
- 重ね板ばね: 半楕円, 楕円, 対象, 非対称
 - テーパーリーフスプリング
 - コイルばね: 円筒, 円錐, つづみ型, 樽型
 - 竹の子ばね
 - 渦巻ばね: 接触型, 非接触型
 - 薄板ばね
 - 皿ばね
 - 輪ばね
 - トーションバー
 - スタビライザー
 - ファスナばね: 座金, 止め輪, スプリングピン, スナップピン, スナップリテーナ
 - ガータスプリング, ジグザグばね, 線細工ばね